

## 令和6年度

# いわての学び希望基金奨学金等受給者から寄附者へのメッセージ

### 就職者等

#### 大学卒業 理学療法士

寄附者の皆様、これまで沢山のご支援をいただき、誠にありがとうございました。皆様のお陰で充実した学生生活を送ることができました。

私は、東日本大震災をきっかけに災害時、人の助けになれるような仕事に就きたいと思うようになり、理学療法士を目指しました。大学生活楽しいことばかりではありませんでしたが、大学で出会った友人や教員の方々に恵まれ、無事に卒業し、国家試験も合格することができました。

現在は、千葉県にある病院に入職しました。まだ慣れないことも多く苦労していますが、同僚や上司の方々のお陰で充実した日々を送っています。今はまだ災害時の支援のことまで考えることができませんが、これから先、年数を重ね理学療法士として自信を持って仕事ができるようになった時に、災害時の支援について考えていきたいと考えております。

これから、人に寄りそえる理学療法士を目指して頑張っていきます。改めまして、これまで支えてくださりありがとうございました。

#### 大学卒業 公務員

この度は、「いわての学び希望基金」のご支援をいただきまして、誠に感謝しております。私は東日本大震災で父、祖母、叔母を亡くしました。幼い頃から海の生き物が好きで、大学へ行き、地元三陸のことをさらに深く知りたいと思い、県外の私立大学を志望していましたが、一時は進路を考え直すこともありました。しかし、ご支援をいただいたことで、母への負担も軽くなり、無事、志望大学へ進むことができたと感じております。更に、大学進学後も、震災を経験した教授や先輩など、多くのお会いがあり、現在の仕事を志望し採用をいただくことができました。ご支援をいただいたことで私の人生は大きく変わったと、心から感じております。

幼い頃からの夢であった、“海の生き物に関わる”という思いは変わらず、地元岩手県の水産業の復興、発展に少しでも尽力できるよう、今後も一生懸命勉強します。

これからも、多くの子供たちが夢を叶え、様々な場所で活躍することを願い、お礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

#### 短期大学卒業

諸事情により、短期大学を卒業してから就職することができなかったのですが、来年度からは就職し頑張りたいと思っています。無事に短期大学を卒業し、保育士免許も取得できたので、子どもに関わる仕事に就けるように頑張ります。ご支援ありがとうございました。

## 大学

現在、息子はバンクーバーの専門学校に通っているので母が代わりにお礼の言葉を申し上げたいと思います。

震災後、毎月たくさんのご支援金をいただき大変助かりました。そのお金を少しずつ貯めてカナダに行かせていただいています。一生懸命勉強をして岩手にお恩返し出来るように頑張っているのも今後も見守っていただけるとありがたいです。

12年間本当にありがとうございました。

## 高等学校・特別支援学校高等部 3年生

「いわての学び希望基金」に寄附していただきありがとうございます。

私は、東日本大震災で、大切な家族を失ってしまい、辛い日々を過ごしていましたが、今も、日々、生活を送れているのは、寄附してくださる皆様のお陰です。2011年、当時幼かった私は現実を受け取れきれなかったです。父は、私たちのことを男手一つで育ててくれました。家事も、育児も、私が反抗期だった時も、頑張ってくれていました。中学生の時は、部活の夜練の送り迎えや練習に付き合ってくれたり、高校生になってからは、毎日弁当を作ってくれたり、私の進路について沢山協力してくれています。

高校3年生になった今、私はファッションデザイナーという夢を見つけました。進路活動に力を入れていて、私が思い描くファッションデザイナーになれるように頑張っています。現実を突きつけられたり苦しいことも沢山ありますが、私は私の夢を追い続けたいです。追い続けることができるのも、支援して下さっている方々がいるからで、とても嬉しく思い、感謝しています。また、支援して下さっている皆様のような周りを気遣えるような優しい人になりたいです。自分が忙しい時ほど、心の余裕を失わず、常に誰にでも優しく接したいです。東日本大震災で困っている人の為に動き、支援して下さる皆様の心遣いを見習います。

寄附して下さった方々や家族、周囲の方に、今の環境への感謝の気持ちを忘れずに、私の夢であるファッションデザイナーになれるように、日々、努力を重ねていきたいです。いつか、私も困っている人を救えるような素敵な人になりたいです。ご支援いただき本当にありがとうございます。

私は今、自分の希望する大学に入れるように学校生活や、勉強を頑張っています。将来スポーツトレーナーになりたいと思っているので、大学に入ってから講義や実習を頑張りたいです。私は東日本大震災で父親を亡くしました。当時、小学校入学前の小さな子どもだった私は、父親の死を受け入れる事が出来ず、毎日苦しい日々を過ごしていました。でも、その中でたくさんの人々に支援していただきすごくうれしかったことを覚えています。これからは自分が支える側になりたいです。そして恩返しをできるように生活していきます。たくさんのご支援本当にありがとうございます。

いわての学び基金に寄附していただき、ありがとうございます。

私は今、高校3年生で、就職に向けてSPIの勉強や、面接の練習に取り組んでいます。とても大変ですが、学校の先生や友人からアドバイスをもらいながら頑張っています。

私は、幼い頃に震災で父と祖父を失いました。震災前、母も働いていて、私はよく祖父の家で面倒を見てもらっていました。そして、父も働いていたのですが、仕事が終わって疲れていてもいつも遊んでくれていました。あの日に起きた大震災のことは今でも鮮明に覚えています。母は私のことをここまで1人で育ててくれました。一人ではありましたが、皆様からの寄附金をいただいたことで、学校で使う教科書や部活の道具などを買うことができ、他の友人や生徒と変わらず何不自由なく幸せな毎日を過ごせています。早く自立し、寄附してくださった方々の思いを大切にしながら社会貢献ができる立派な大人になれるように励んでいきます。

繰り返しになりますが毎日私が明るい未来に向い歩んでいけるのはたくさんの方々のご厚意のおかげです。本当にありがとうございます。

「いわての学び希望基金」に寄附してくださっている皆さま、本当にありがとうございます。私は震災で父を亡くしました。当時のことはあまり覚えていませんが、とにかく不安で怖かった記憶があります。

私は高校に入学してからは特に部活動に力を入れました。小学校から中学校にかけては野球をしていましたが、高校からは新しくバレーボール部に入部しました。私と一緒にバレーボール部に入部した人もほとんどが初心者でした。しかし、私たちは勝ちにこだわりたいという気持ちがあったので一生懸命練習に取り組みました。普段の放課後練習や自主練習を積み重ねてきたおかげで練習試合で勝てる回数も増えました。引退がかかった最後の高総体では1回戦で負けてしまいましたが全力を出し切って終われたので良かったです。

私は今、大学受験に向けて勉強や進路活動に力を入れています。自分の苦手な教科や単元を地道に潰していくことはとても大変で気が滅入ることもありますが、友達と励まし合いながら頑張っています。この先、受験が近づくにつれて辛いことや心が折れそうになることが多くなってくると思っています。そういう時は支援してくださっている方や応援してくださる方がいるということを思い出して、前を向いて頑張りたいです。

「いわての学び希望基金」に寄附をしていただきありがとうございました。

私は、小学校の頃から看護師になりたいという夢を持っていました。そのため、地元から離れた高校に進学し、寮生活をしていました。辛いことも多かったです。皆さんの支えもあり、今まで頑張ることができました。

これからは、専攻科に進学し、さらに看護への知識を深め、誰に対しても分け隔てのない優しい看護師になりたいです。そして、今まで支えていただいた分の恩返しができるよう頑張ります。

現在私は高校3年生になり受験生となりましたが、ここまで震災による不自由を感じることなく生活することができたのは「いわての学び希望基金」を通して寄附してくださった方々のおかげであり、大変感謝しています。

また大学受験では、これまで支援していただいたご恩があるので、志望校合格という結果をもって恩返しをしたいと思っています。

この支援のおかげで、私は、自分でもとても素晴らしい高校生活を送れたと思います。特に私は高校から弓道部に入り、そこではかけがえのない思い出や、仲間に出会うことができ、そして弓道という競技もとても楽しく、この高校に入学して、この部活動に入部して良かったと思います。また、自分の弟も「いわての学び希望基金」のお世話になっているのですが、支援していただいたおかげで、弟は内陸の高校に進学することができました。本当にありがとうございます。

そして、自分が支援していただいたように、生活が苦しいことが原因で夢や希望が制限されているような人を将来は私も支援し、手助けしたいと思っています。

「いわての学び希望基金」に寄附をしてくださりありがとうございます。支援のおかげで充実した生活を送れています。

私は高校で勉強と部活動の両立を頑張りました。部活動では、バレーボール部に所属し、仲間とともに目標を掲げて練習しました。最後の大会では目標は達成できなかったものの、これまでで一番楽しい試合ができました。勉強では、高校3年生となり、受験勉強に一層力を入れています。高校の数学教師になりたいという将来の夢のため、まずは大学進学を目標に日々努力しています。

自分が希望している進路に挑戦できることを幸せに感じており、支援にはとても感謝しています。将来は生まれ育った岩手に、そして皆様に恩返しができるよう頑張っていきます。

改めまして、「いわての学び希望基金」に寄附してくださり本当にありがとうございます。

「いわての学び希望基金」に寄附をして頂き、本当にありがとうございました。

私は震災当時、保育園で過ごしていました。その年齢では何が起きているのかも分からず、今となっては覚えている記憶は少ないです。母を震災で失い、父は男手一つで私も含め3人の子どもを育ててくれました。

高校3年生になり、今では大学進学に向けて勉強に励んでいます。それも私たち家族を支えてくれた親族や友人などの周りの方々や遠い地域の方々からの温かい援助のおかげです。これからも感謝の気持ちを忘れずに、今までたくさんの方々から頂いたご恩を少しでもお返しできるように、自分の夢や目標に向かって全力で突き進んでいきたいと思っています。

ご支援本当にありがとうございます。